

東雲

首里東高校通信



みなさんの活躍を応援します。

平成27年度がスタートしました。入学式、始業式を終え、子ども達は勉学、部活等に励んでいます。私は子ども達、保護者、職員へのあいさつの中で共通の言葉を投げかけました。「首里東高校を有名にしたい」と。有名にする方法はいくらでもあります。単にお金をかけて報道機関に宣伝・広告するとか、職員・保護者でボランティア部を立ち上げ様々な場面で活躍することも考えられます。当然のことながらそんなことではありません。私が有名にしたいというのは、子ども達の活躍です。文化系、体育系、進学系での活躍です。30期、31期、32期の皆さん、個人の実力を伸ばし、お互い切磋琢磨し、団体戦で目の前にある壁を駆けのぼり自ら設定した高い目標に挑戦しましょう。高い目標を掲げ、絶対にあきらめないで下さい。職員は皆さんを力強く応援します。保護者の皆さんには、改めて子ども達の成長を温かく見守って下さいますようお願いいたします。

校長 儀間清浩

新入生オリエンテーション（第32期）



気温が高く暑かった入学式の翌日、早速、新入生オリエンテーションが行われました。この日は前日と違ってぐっと気温が下がりました。オリエンテーションでは首里東高校一年生として、活躍するためには、是非、知っておくべき内容を盛り込みました。

校長あいさつに始まり、教務部より学校概要、校訓、目標が説明され、他に時間のけじめの大切さが強調されました。次に、生徒指導部より校則の存在の必要性や自主的に守る、つまり、自然に振る舞うことの大切さが指導されました。進路指導部より進学や就職に対する心構えや面接対策の説明がありました。特徴的な取組として生徒

会長、副会長より、一年間の学校行事等をプレゼンテーションソフトを活用しての発表がありました。3人の先輩の自信溢れる説明が印象的でした。

朝の清掃活動（野球部）



早朝校内を見回っていると校内や周辺道路にて落ち葉を集めている光景が見られました。野球部です。自主的な作業は計画はたやすいのですが、実行が難しいものです。これからも時間のとれる範囲でよいので頑張ってください。

新入生代表あいさつより

今日、首里東高校のグラウンドや校舎を見て、いよいよ高校生になるという実感がわいてきました。受験勉強は大変でしたが、家族や周囲の方々の協力で首里東高校に入学することができました。私たちは、この喜びを忘れることはできません。中学校を卒業し、仲間たちとの別れはつらかったですが、それ以上に新しく始まる高校生活や仲間との出会いに、希望と期待で胸がいっぱいです。

私たちは新しく始まる高校生活で、東雲祭や体育祭などの行事や部活動を通して、クラスや部活動の仲間とお互いを高め合いながら成長していきたいです。また、本校の先輩は勉学だけでなく、学校行事や部活動にも一生懸命取り組んでいると聞いています。私たちも先輩方を見習って、悔いのない高校生活を送り、しっかりした行動が取れるように、自分自身を向上させていきたいと思えます。

（一部抜粋）

むすびに

学校便りは職員、保護者の本校に対する思いや子ども達の活躍を掲載していきます。今後とも宜しくお願いします。